



今日の表紙

龍王祭



鬼怒川・川治温泉の夏の一大イベントである龍王祭が7月23日(金)～25日(日)に開催されました。23日の午前中は、龍王峡の五龍王神社で神事が執り行われ、龍王太鼓が奉納されました。緑と滝に囲まれた会場では、涼やかな雰囲気の中、太鼓の音色が辺り一面にこだまし、見物客を魅了しました。

鬼怒川温泉の本祭は、2日間にわたり特設ステージでお囃子や歌謡ショー、郷土芸能が披露されました。2日目の24日はあいにくの雨となりましたが、迫力のある万燈神輿と姫万燈神輿が温泉街を練り歩く中、花火が打ち上げられ、神輿と花火の競演に、訪れた人たちは目を奪われていました。

24日、25日の川治温泉の本祭は、新しく整備されたふれあい公園で行われました。特設ステージでは、バンドの演奏や歌謡ショー、ピンゴ大会などが行われ、集まった人たちは、心ゆくまで夏の祭りを満喫していました。



栗山ふるさとサマーウォーク



8月1日(日)、栗山サマーウォークが開催されました。湯西川(23km)、川俣・奥鬼怒(17km)、川俣・瀬戸合峡(11km)、日蔭牧場(12km)の4コースがあり、780名が参加しました。このうち、川俣・瀬戸合峡コースには311名が参加し、川俣湖や溪谷沿いの美しい景色を満喫しながらウォーキングに汗を流しました。

夏の雪まつり

7月18日(日)、東武日光駅前では夏の雪まつりが開催されました。雪が溶けてしまうので前日準備ができず、当日の朝、奥鬼怒に保存しておいた雪をトラックで運んで、忙しい会場準備となりました。会場では、天然水で作ったかき氷の無料試食や地酒の試飲、そり滑り、ストラックアウト、お楽しみ抽選会が行われ、話題のゆる



キャラ・日光仮面の携帯ストラップを手に入れた人も。家族でかき氷を試食していた長内さん(宇都宮市)は、「情報誌でイベントを知りましたが、駅前に来たのは初めてです。かき氷は、ふわふわしていてとてもおいしかったです」と話してくれました。なお、このイベントは、メイン会場となる奥鬼怒で7月17日(土)～19日(月)の3日間、また東武鬼怒川温泉駅前でも7月19日(月)に、それぞれ開催されました。



日光杉並木マラソン大会



8月1日(日)、例幣使街道で日光杉並木マラソン大会が開催されました。当日は、今年の夏を象徴するような暑い日となりましたが、大会には全国各地から約2,400名のランナーが参加しました。コースは、前半が下り後半は上りで、平地がほとんどなく過酷なものとなっています。参加者たちは、自己ベストを狙ったり完走を目指したりと、それぞれの目標に



向かい壮大な杉並木の中を走り抜きました。合併前も含めると5回目の出場となった山川悦子さん(東京都)は、「杉並木の中でスタートを待っているときは涼しく感じましたが、いざ走り出すとやっぱり暑かったです。しかし、コース内の給水所には冷たい水が用意されていて、最後まで走る元気をもらいました」と話してくれました。

日光和楽踊り

8月6日(金)、古河電工日光事業所で2年ぶりに日光和楽踊りが復活しました。

午後7時サイレンの合図で電飾が一斉に点灯。会場からは大きな拍手と歓声上がり、大勢の人がお囃子に合わせ、和楽池内に設けられた2基の櫓の周りを踊り歩きました。和楽踊りに先立ち、吹奏楽やバンドの演奏、フラダンスなども行われ会場を盛り上げました。



日独スポーツ少年団同時交流事業

7月31日(土)～8月5日(木)、日独スポーツ少年団同時交流事業として、ドイツのスポーツ少年団9名が日光市を訪れました。9名はドイツで柔道をしており、3日は市内の小中学生・高校生と柔道で交流。言葉が通じないため戸惑う場面も見られましたが、打ち込みや乱取りなどの稽古を一緒に、気持ちのよい汗を流していました。



4日には、さよならパーティーが行われました。その中で皆さんは、「ホストファミリーの方に温かく迎えられる感謝している」「柔道をはじめいろいろな体験ができてよかった」などと、日光市を訪れた感想を話していました。9名はそのほかにも、世界遺産の見学やホストファミリーとの交流などを楽しみ、日光市での思い出をたくさん作りました。



さよならパーティーでは、日光和楽踊りの体験なども行われました。

水産フェア2010 親子で魚つかみどり大会

8月1日(日)、足尾の通洞公園で水産フェアが開催され、家族連れなど23名が参加しました。会場には、イワナやヤマメ、ニジマスが1,000匹用意され、親子での魚のつかみ取りでは、素早く泳ぐ魚を追いかけたり、石の下に隠れた魚を手で探ったり、思い思いの方法で魚を捕まえては、あちこちから歓声が上がっていました。



親子4人で参加した井上さん(安川町)は、「初めて参加しましたが楽しかった。魚が早く大変でしたが、みんなで5匹ほど捕まえました」と話してくれました。ほかにも、魚のさばき方や焼き方を教えてくれるコーナーでは、バケツいっぱい捕まえた魚の腹をカッターでさいたり、串に刺した魚を塩焼きにしたりと、会場は大いに盛り上がりました。